

今年の博物館はどんなことするの？・・・平成16年度博物館事業の概略

2004年 月ごとの目玉・・・これ以外にもたくさんあるよ！

4月「展示に注目」

展示や解説リーフレットの外国語（英文など）併記・・・英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語もろもろの語学力達者な方のサポート期待しています。4月から開始。

5月「宇宙に注目」

皆既月食と、ニート彗星が見られる。星夜写真も撮ろう。ダブル彗星出現は6月ニート・リニア彗星。

6月「知床・海と森の学校が開始」

6月より実施。10講座を予定。
詳しくは4月に入ってから。

7月「文化財めぐりの旅」

斜里町内に残る北海道指定文化財と斜里町指定文化財を見学する予定です。詳しくは4月に入ってから。

8月「夏休み体験講座」

現在のところ、8月1日から10日までを予定しています。主な講座として、石器作り、紙すきなど。

9月「発掘体験チャレンジ」

7～10月の間で実施予定の来運1遺跡と来運5遺跡の発掘調査体験講座を予定しています。

10月「ロビー展に注目」

現在のところ、「宝石と鉱石」や「植物画展」の開催を予定しています。

11月「学芸員の仕事を手伝ってみよう！ ミュージアム・ワーク」

博物館の展示物の製作と展示物の入れ替えに参加してみよう。

製作予定のもの・・・竪穴住居模型の製作、昆虫標本作成ほか。

展示予定のもの・・・近世アイヌ文化期考古資料コーナー新設、ヒグマ・エゾシカ・クジラ・昆虫コーナー改訂と冬芽コーナー新設ほか。

特別展開連の展示物作成など。

12月「特別展開催」

「知床連山と自然」をテーマとした特別展を開催します。12月上旬頃から2月上旬頃まで開催予定。

2005年1月・2月・3月も博物館行事を開催します。

今年の目玉は何と言ってもこれでしょう！

1. 特別展「知床連山の火山活動と自然」

12月上旬から開催予定

世界自然遺産候補地として登録の期待が持たれる知床の、その中心となる背骨である知床連山がいかに形成されたのか。また、それが育んできた植物や動物の姿もおり込んだ特別展。評判となること「まちがいない」。

2. 会員の特典

今年、新風を巻き起こすか。知床博物館協力会会員の特典企画。

- ・ ガラス玉から作るオリジナル装飾品・・・復元竪穴住居「わらドーム」で作る体験講座パート1
- ・ 燻製作りにチャレンジ・・・復元竪穴住居「わらドーム」で作る体験講座パート2
- ・ 旭川市旭山動物園見学とアンモナイト発掘の旅・・・現在企画段階ですが、要望が強い場合実施の可能性が大きい。6月前半の土日頃を想定していますが、時期はいつ頃がよいか、予算はいくらかなど要望やアイデア、知りたいことなどお知らせください。次号のタンネウシで詳細を発表します

*** 事務局よりお知らせ ***

まもなく年度が変わります。
住所変更などありましたら、ご連絡くださるようお願いいたします。

発行 斜里町立知床博物館協力会 2004.3.20

099-4113

北海道斜里郡斜里町本町49 斜里町立知床博物館内

TEL:01522-3-1256/FAX: 3-1257

<http://www5.ocn.ne.jp/~museumsp/>